

綴書類

指取
定扱

0160

昭和三年四月二十日起案

起案者
捺印

昭和三年四月二十日發

發

發付後起
案者捺印

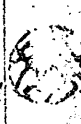
捺印

捺印

() 建築局長



局員



副官



大臣閣

次官大南

書記官



經理局長加藤



第二課長元松



軍務局長齋藤



第二課長前田



軍令	艦政	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局部
									4.23	4.23	受月日
			4.23	4.23							發月日

主務局部
取扱者捺印

捺印

捺印

3.4.25
記録

3.4.25
局築建

昭和三年四月五日
鎮第五六四號
大臣並地中
電柱
使用一件認許ス

官房第一二一號

一

一

終

建築局

羽田

1910

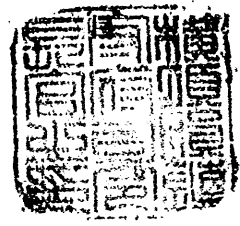
横鎮第五六四號ノ二

昭和三年四月六日

横須賀鎮守府司令長

海軍大臣殿

局員 電話線柱使用ノ件

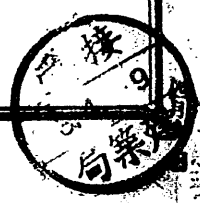


今般横須賀海光會支部移轉ニ伴ヒ鎮守府全支部間電話線架設ノ爲鎮守府劍崎燈臺竝水中聽音所外五十一ヶ所間電話線及鎮守府海兵團外三十ヶ所間電話線柱ニ添架使用方別紙寫ノ通出願有之候處差當リ支障キ見込ニ付左案ノ通許可致度候條御認許相成度
右上申ス

別紙出願書添付

官房第一二七一號

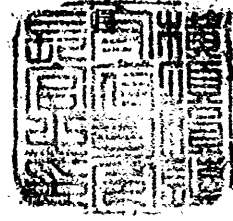
海軍



官房

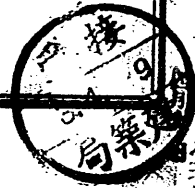
附 箋 紙

事務局
昭和
1910



軍

官房



一線架設ノ爲鎮守
府海兵團外三十
處差當リ支障

軍務局

附 箋 紙

昭和
年 月 九 日

軍務局

海軍建設局

長官

海軍建設局



3.4.19

0162

昭和三年 月 日

司令長官

許可書

横須賀海光會支部長

本年三月十九日附出願ニ係ル電柱竝地中線ノ一部使用ノ件許可ス

但シ左記事項遵守スヘシ

一 使用電柱出願附圖ノ通

ニ 目的電話線架設ノタメ

三 使用期間許可ノ日ヨリ向フ十ケ年

四 使用期間中ト雖モ海軍ニ於テ必要アルトキハ直ニ撤去復舊スヘシ

海軍

工事施行ニ關シテハ横須賀海軍建築部ノ立會ヲ求メ指示ニ從フヘシ

(終)

海軍



5910

昭和三年三月十九日

横須賀海光會支部長山尾秀樹

横須賀鎮守府司令長官男爵安保清種殿

海軍電話架設替出願ノ件


當海光會支部今般白濱ニ移轉致候ニ就テハ從前通り海軍電話一回線架設シ鎮守府電話交換機ニ接續致度依テ別圖朱書ノ電柱及鎮守府構内地中「ケーブル」線ノ一部無償使用方御詮議相成度
右御願ス

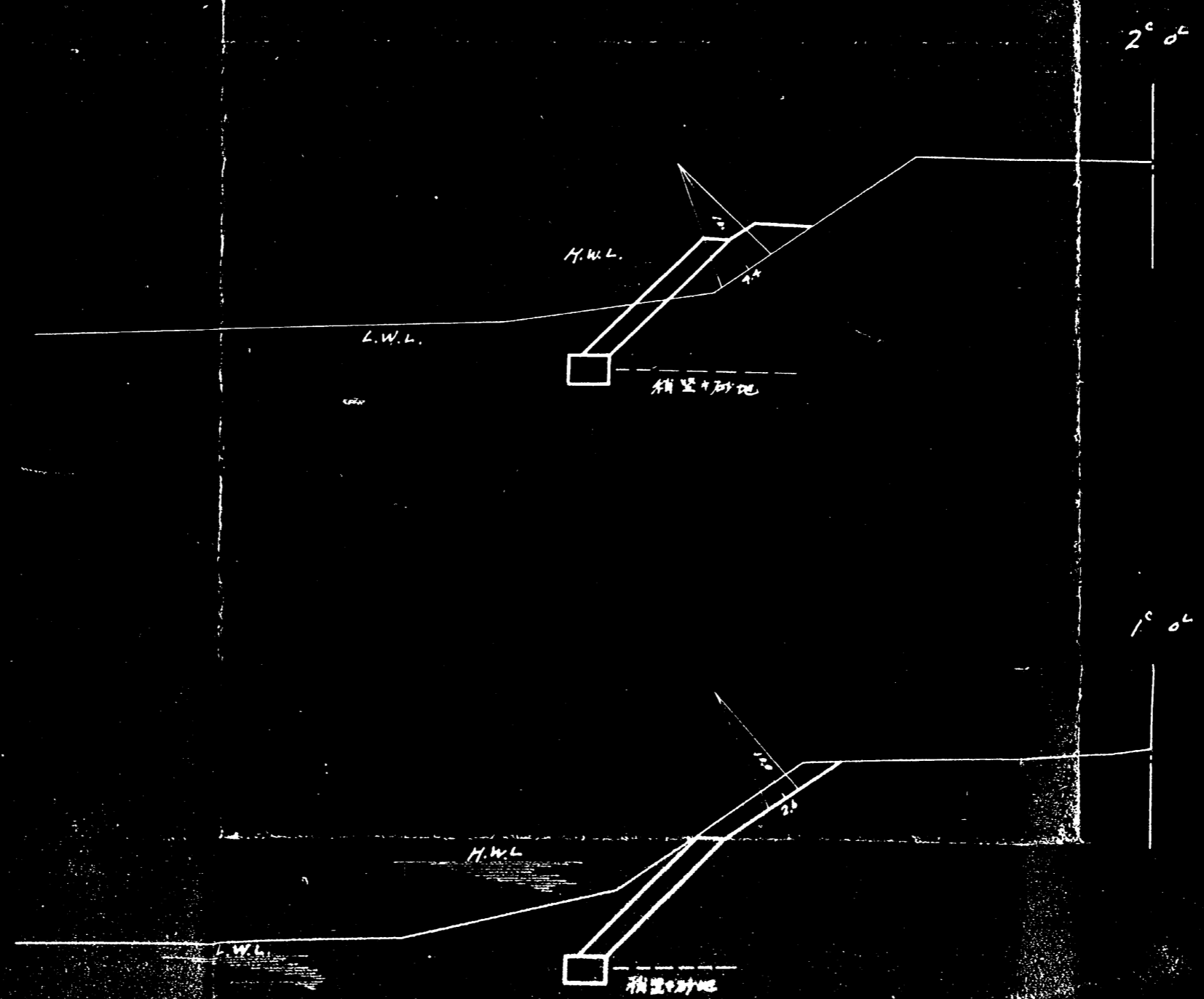
(別圖壹葉添付)

(終)

海軍

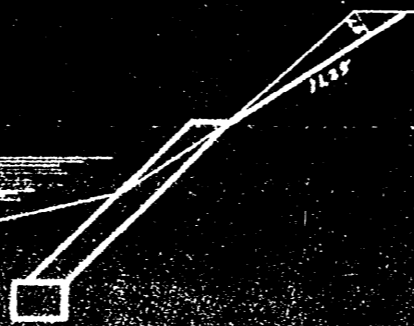
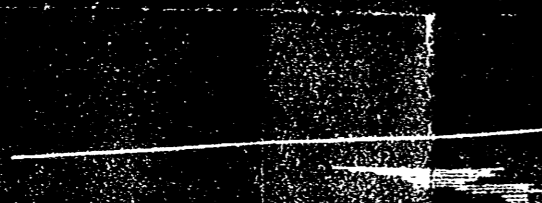
分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="550 465 1054 757"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5							
6	7	8	9	10							
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため										
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>12年8月22日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 三浦 悟 </p>											



0166

0166

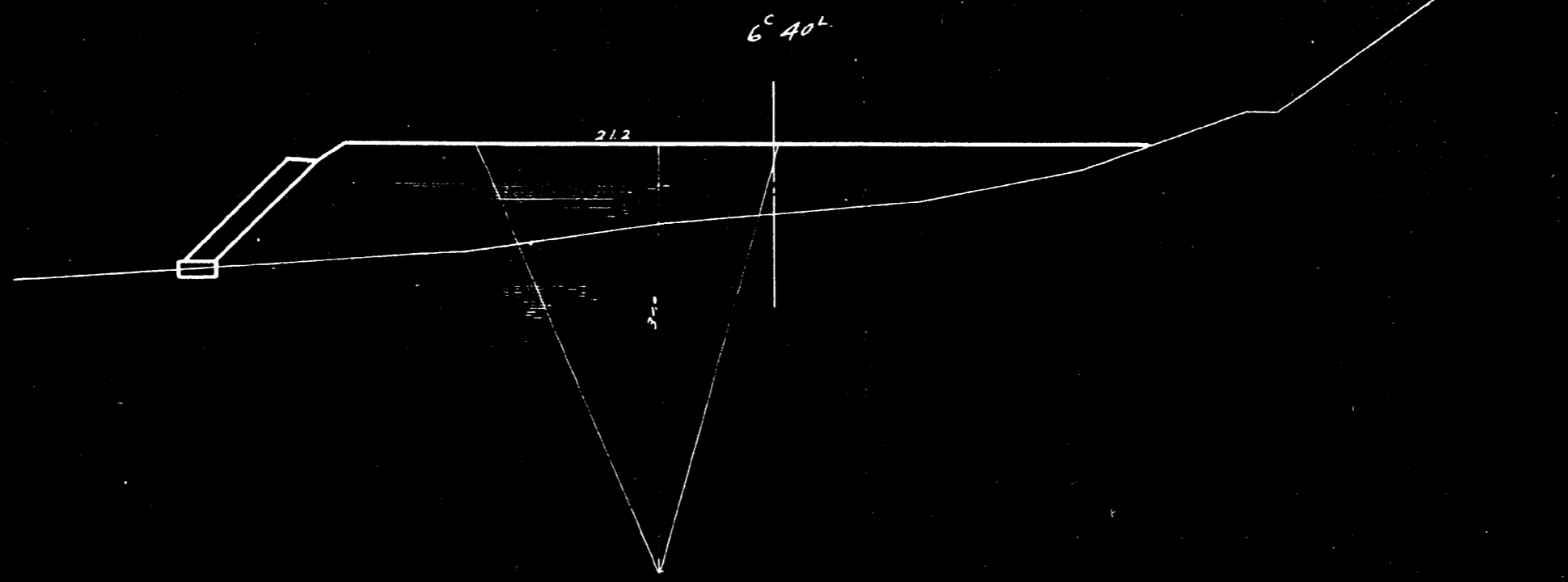


土研岩

5° 0'

4° 0'

0167

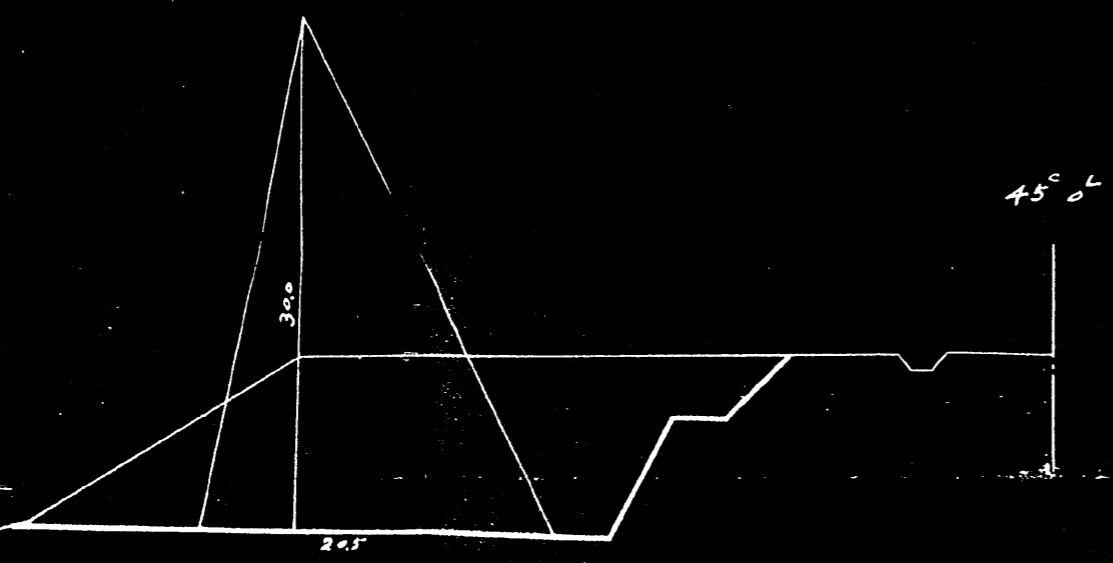
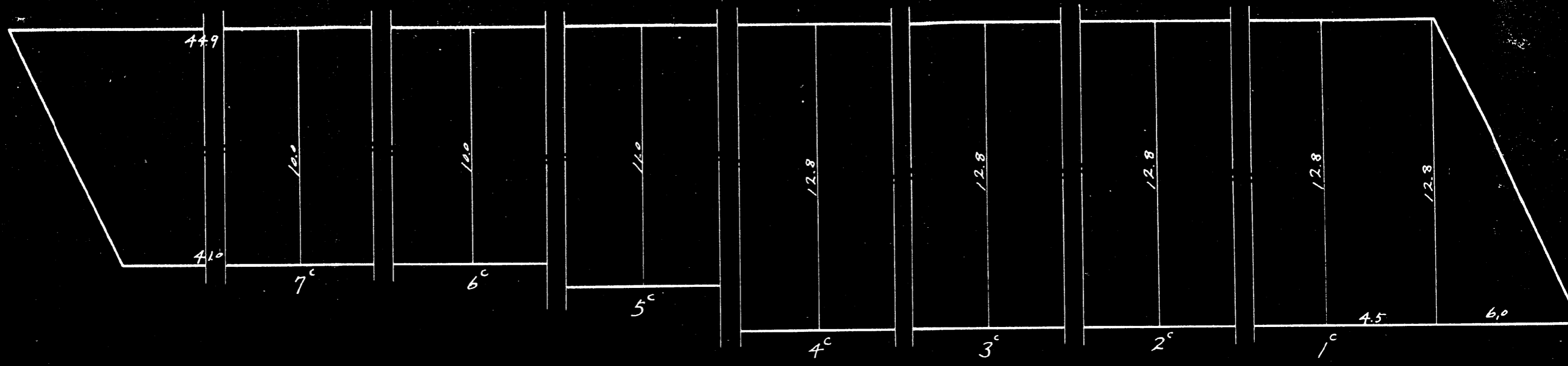


0167

0168

展開圖

縮尺以壹吋為貳呎



割石練張詳細圖

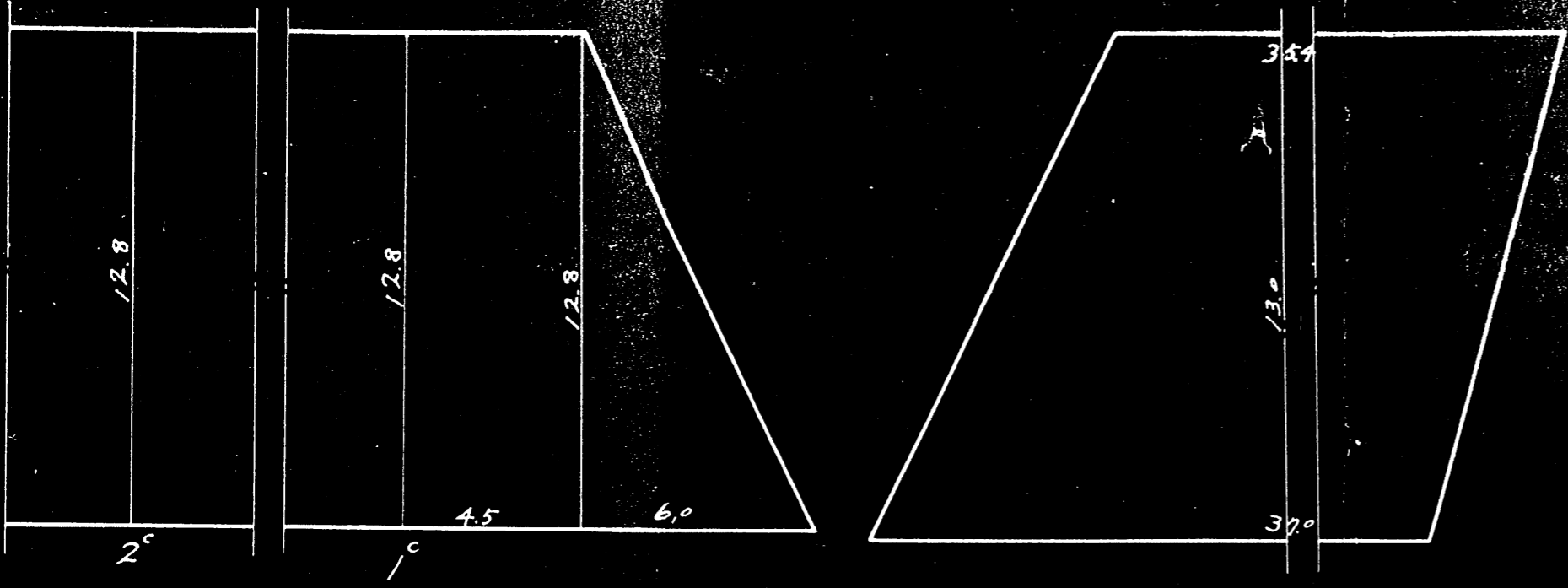
縮尺以壹吋為貳呎

0168

0169

横須賀具線隧道復旧其他工

護岸工事断面畚



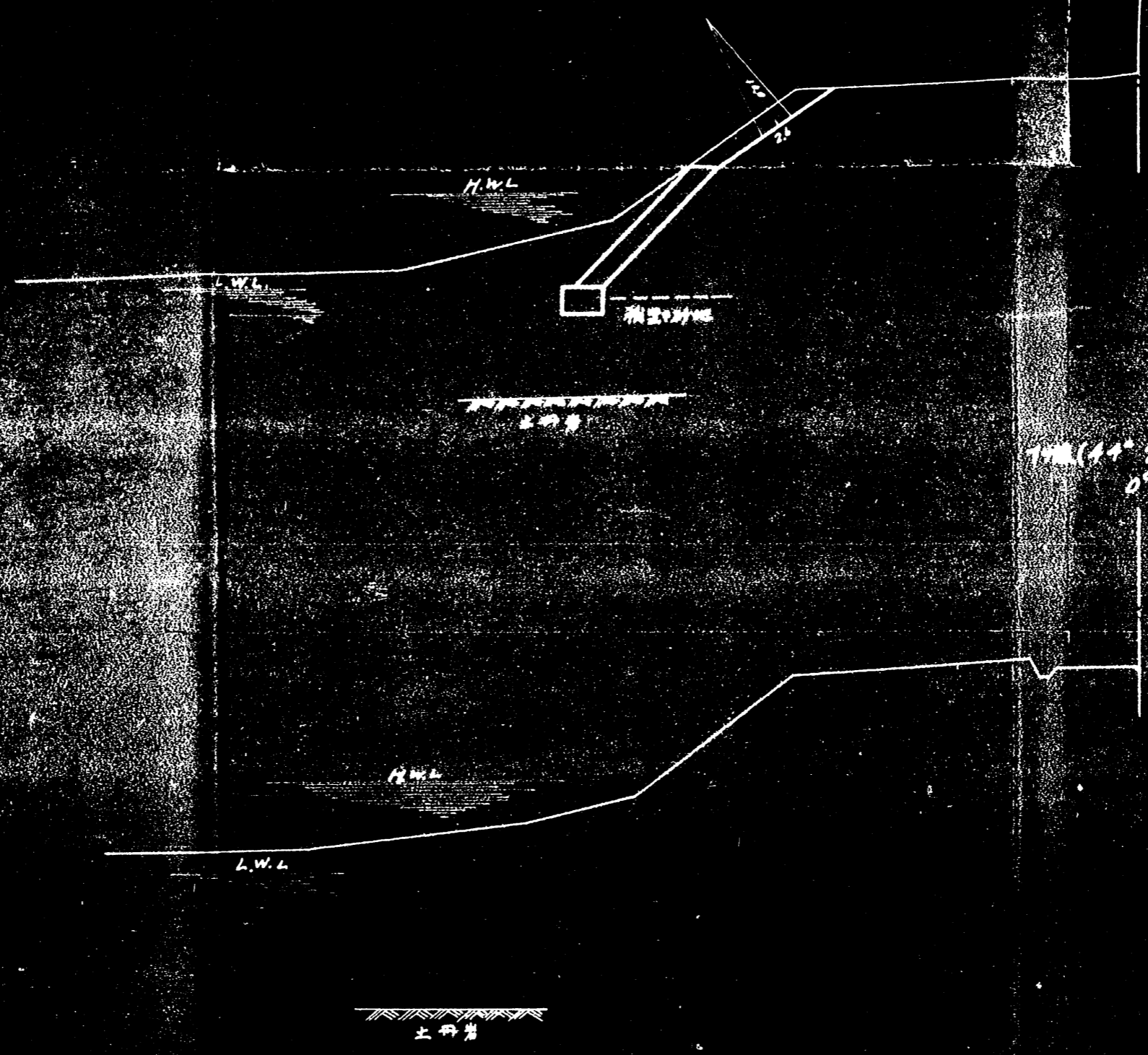
割石練張詳細圖

縮尺以壹吋為貳呎

0169

0170

1° 04



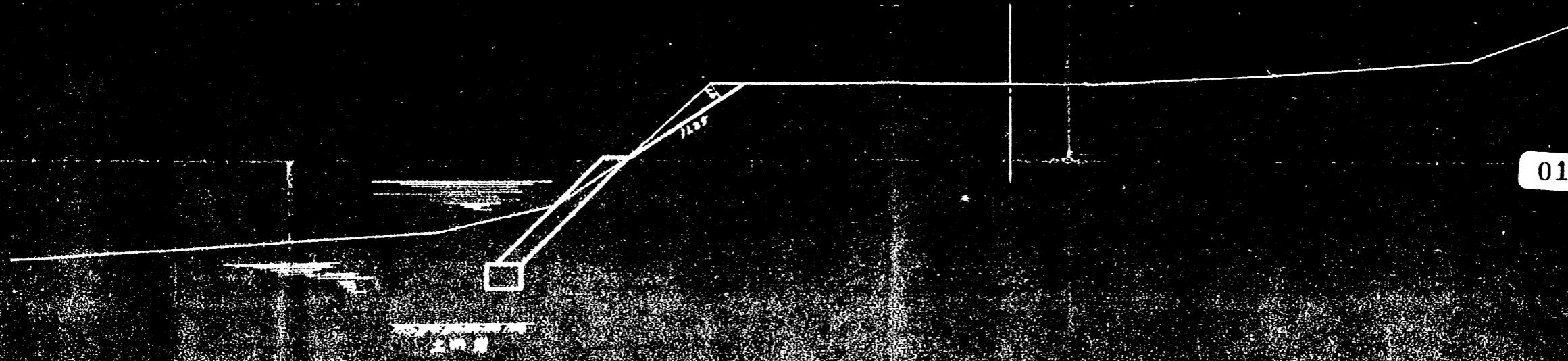
0166

0171

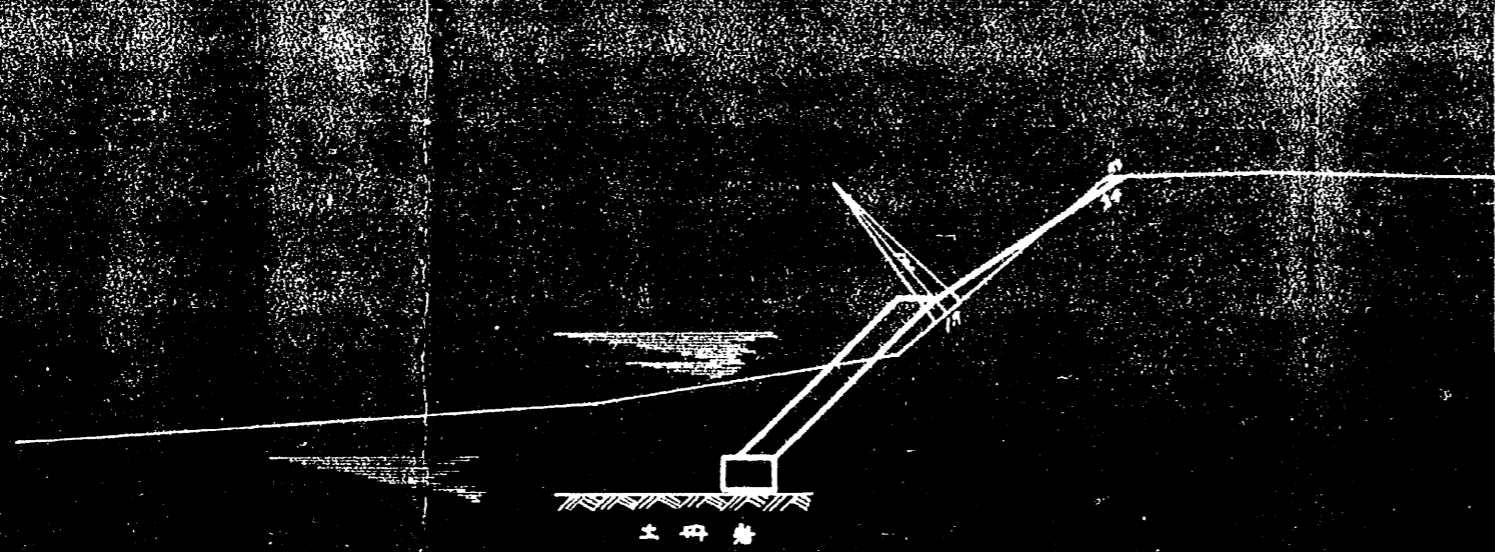
0166

0167

4° 04'



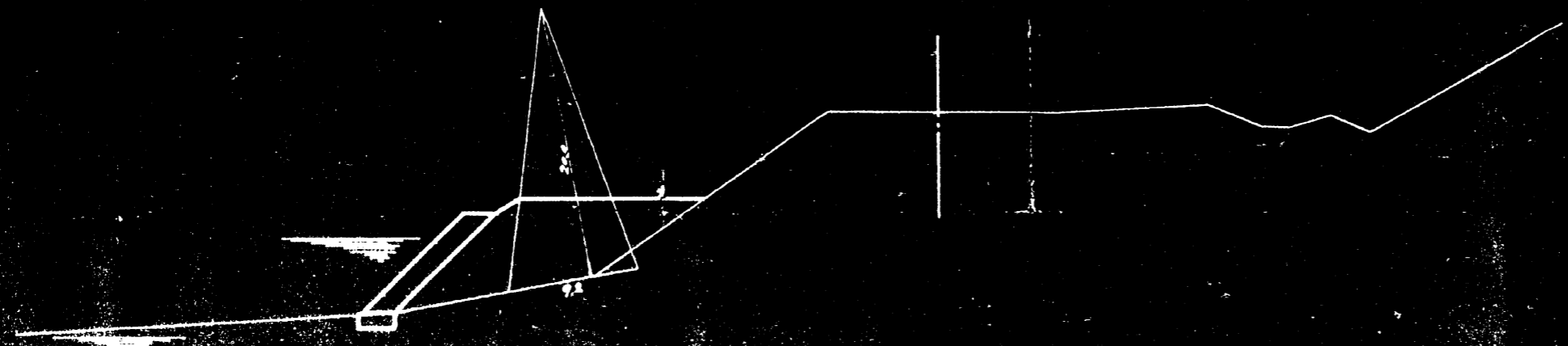
3° 44'



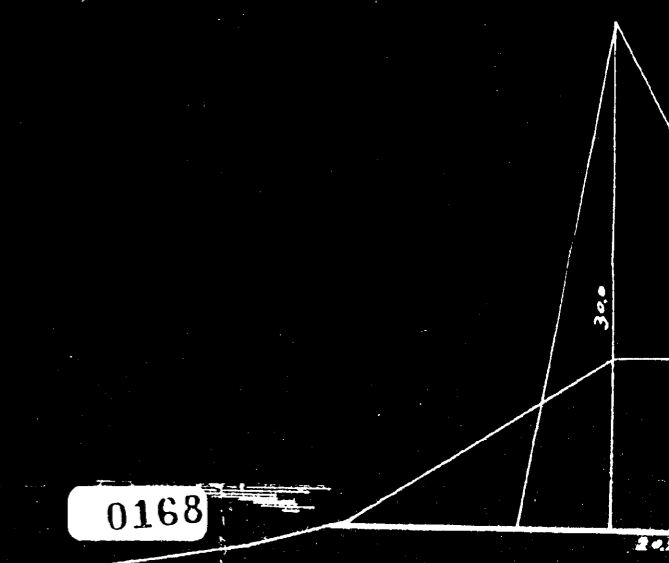
0171

0172

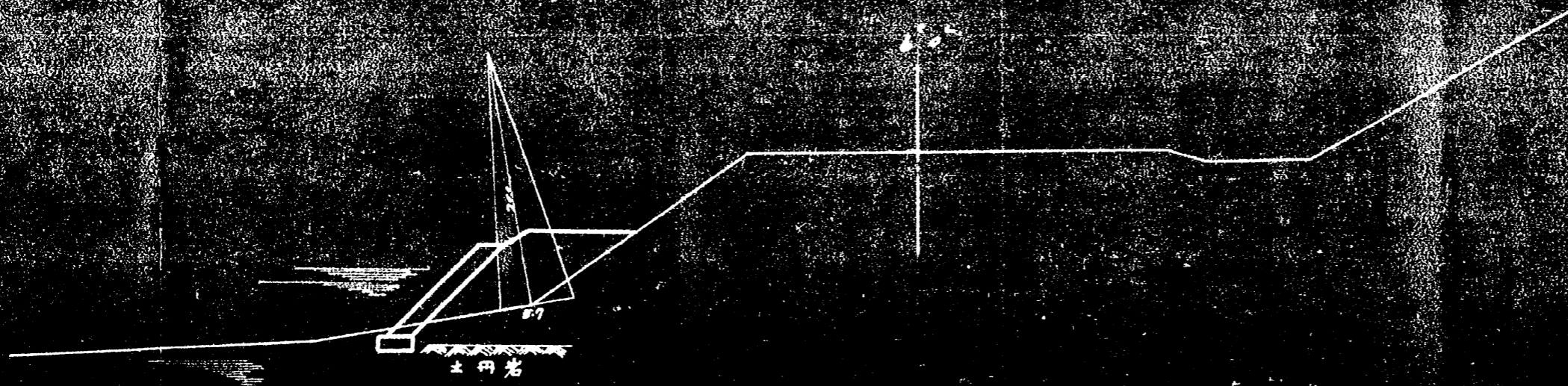
0167



0168

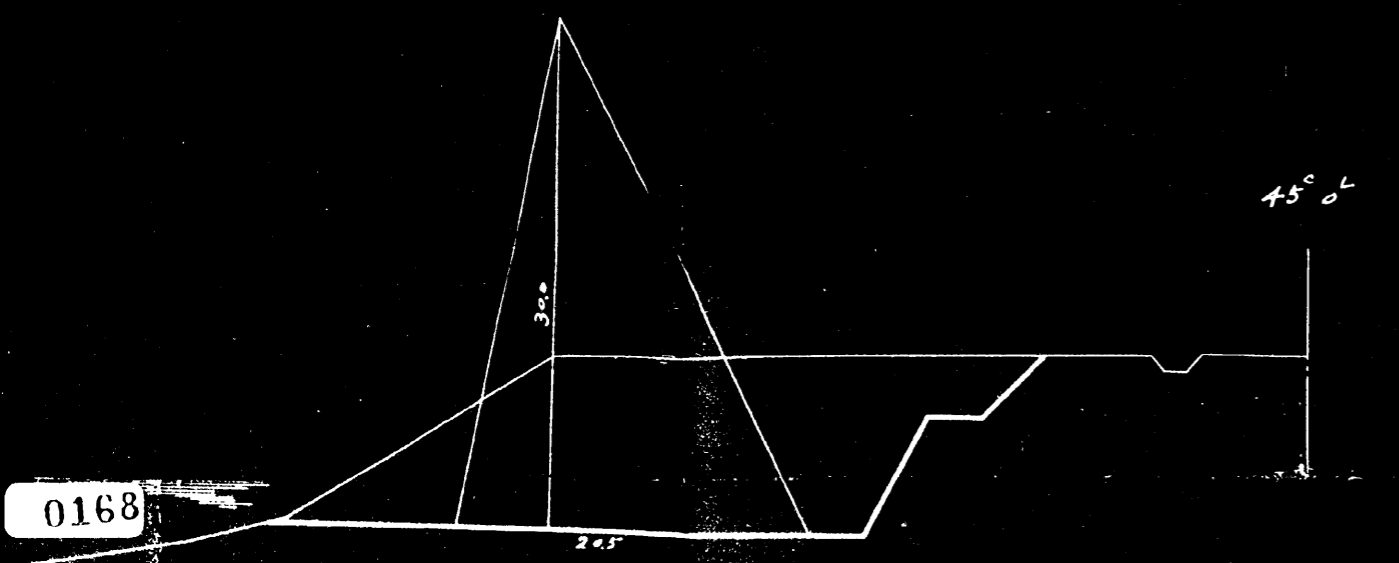


0172



0173

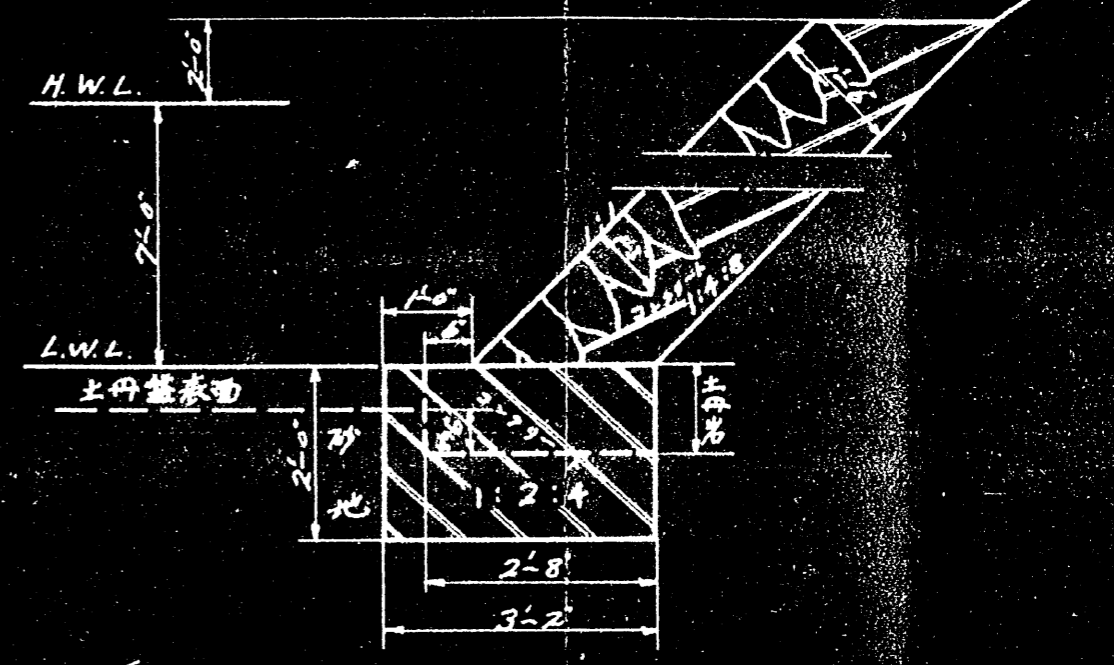
0168



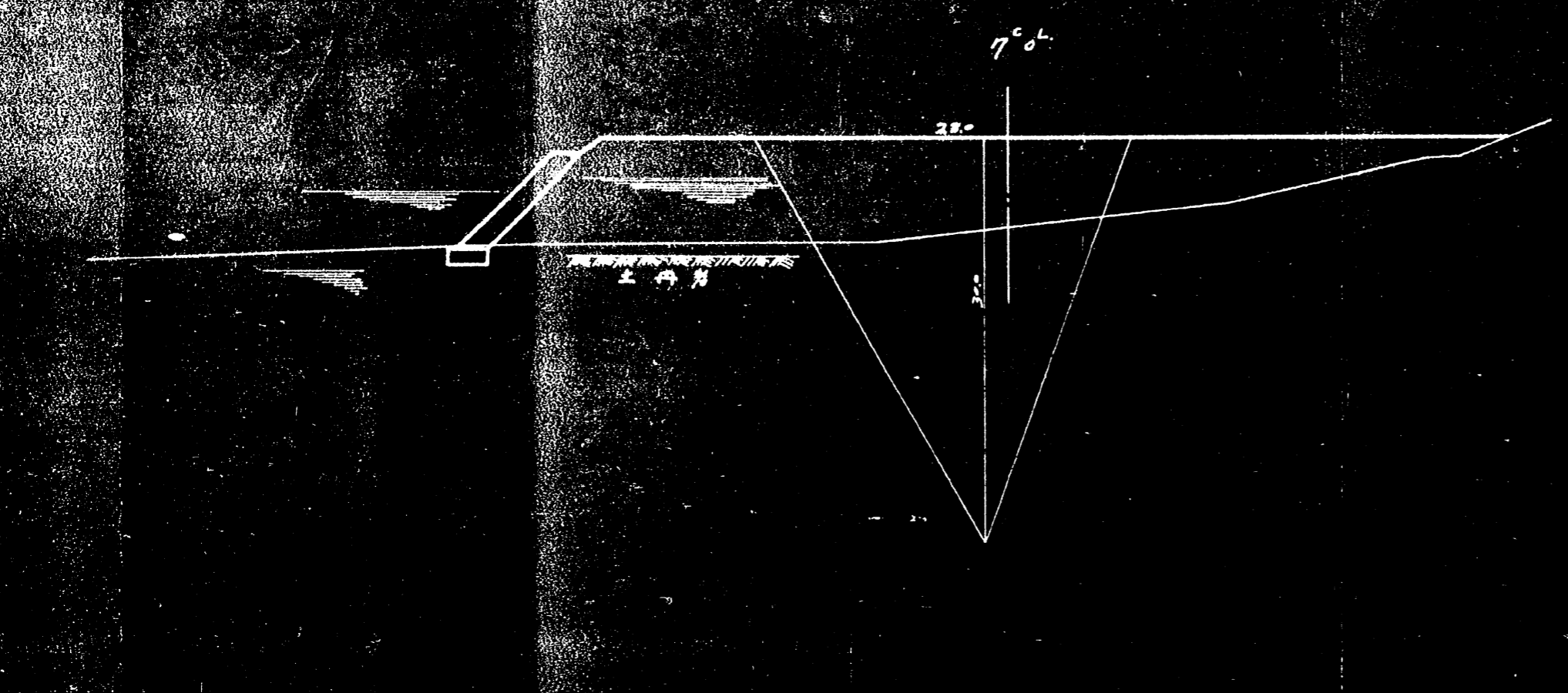
割石練張詳細圖

縮尺以壹吋為貳呎

0169



0173

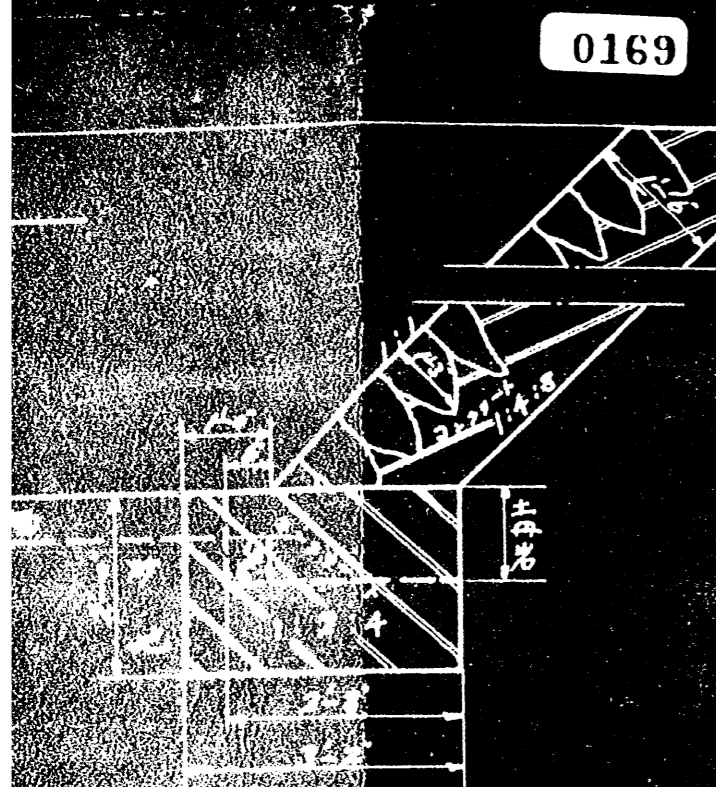


0174

石練張詳細圖

縮尺以壹吋為貳呎

0169



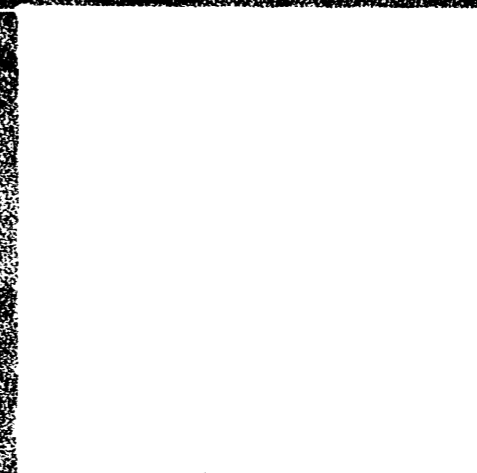
1:1.5

復旧其他工事竣功圖
縮尺以壹吋為拾呎

0170

允例

竣功ヲ示ス



0174

0175



横建第八群ノ四〇一

大正十三年七月四日

建築部長

東京鉄道局長宛

第八群隧道崩壊土砂ニ関スル件

横須賀市道見折在横須賀線第八群隧道吉倉側去年震災ノ
為崩壊土砂ヲ多ク附近海面埋立相成居候右ニ付過日國府博改
良事務所職員ニ交渉候處左記ノ通リ付手續上必要ニ付
右設計書五圖面水送付ヲ得度

右照會云々

一、公有水面埋立後ハ海軍用地ト為スベト

二、右埋立後依ル手續ハ亦了シ趣ニ付海軍ニ於テ為スベト

是ヲ本埋立箇所ニ土番石垣ヲ設置セリノ約束付右工作物ハ修繕
ノ手續ニ拠ルニトナル故又ハ軍ニ當地御引継文ヲ受ルニトシテ
志スル故

海軍

國改丑第九七七號

大正十四年四月二十五日

鐵道省國府津改良事務所長

横須賀海軍建築部長殿

客年七月横建第八號、四〇一、二及今年十一月其六ヲ以テ東系鐵道
 局宛御照會相成候横須賀線吉倉隧道崩壞ニ砂取捨
 場ニ關スル件ハ客年十一月國改子第一七九〇號ノハヲ以テ調査
 中、旨回報致置候處今般當所ニ於テ左記設計書及
 別紙圖面ニ依リ六月下旬竣工ノ豫定ヲ以テ護岸工事施行致度
 ニ付何分、御意見折返シ御回示相煩度
 進テ今折工作物ニ就テハ移管ノ手續ニ依ルコト、御了知相成
 度

大正十四年九月二十九日

建築部長

東京鐵道局長殿

吉倉崩壊土捨場護岸石垣一件


本年四月二十五日國改丑第七九九號ヲ以テ國府津改良事務所長ヨリ工事施行方法等ニ付御回答ノ本件既ニ該ニ済ト被存候ニ就テハ今書追書ノ次第ニ依リ移管相受度候條御美諾ヲ得度

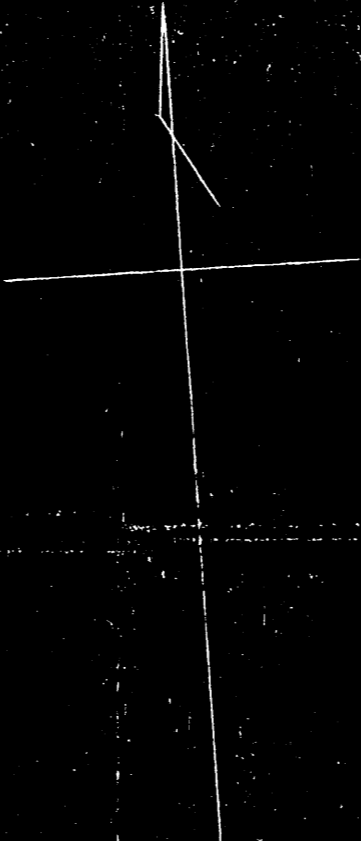
右協議ス

追テ右移管手續上左記必要ニ付御回答ノ際併セテ御通知ヲ得度申添候

一、名称、構造、數量(延長)、價格、年月日、圖面共

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="590 436 981 761"><tr><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため				
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>12年8月22日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 三浦 悟 </p>					



海軍既設
鎮井府既設
海軍既設
海軍既設

0179

△ ▨ ○

九
海軍既設地中
架屋電線
海軍倉庫新架屋
海軍既設電柱
鎮守府既設電柱
海軍倉庫新架屋

0179

0180

海軍倉庫
海軍既設
海軍倉庫

0181

0182